

広報



特集  
まちづくり座談会

## 入学に向けて満面の笑顔

今春入学予定の子どもたちに2月5日、各小学校でランドセルカバーが贈呈されました。本郷東小学校ではモンテディオ山形のマスコットキャラクター「ディーオ君」が駆けつけ、子どもたち一人一人に手渡しました。子どもたちは、ディーオ君がデザインされているランドセルカバーを満面の笑顔で受け取り、春からの学校生活に期待を膨らませていました。(8ページに関連記事)

平成26年

3

No.637

# 平成25年度

特集

## 町長と語ろう！ まちづくり座談会

より住みやすい、元気のあるまちづくりを進めるため、渡邊町長と町民の皆さんが意見を交換し合う『町長と語ろう！町づくり座談会』が、平成25年7月25日から平成26年2月13日にかけておこなわれました。お忙しい中にもかかわらず、町内各地で大勢の方からお集まりいただきました。

参加された皆さんは、町政への疑問・質問、地区の抱える問題について、町長をはじめ、副町長、教育長と共に話し合いました。今回は各座談会で交わされた意見や議論の概要をお伝えします。

### まちづくり

■第9次大江町総合計画ではどのような施策が計画されていますか。

町長：お年寄りを大切にするのは当然ですが、同じように若い世代の育成も応援しなければならぬと考えています。具体的には中学生までの医療費無料化などです。また、町で事業を提案しても実施する人がなかなか現れず、応援したくてもできない

## ここに暮らす喜びをみんなが実感できる町に



### 町長のあいさつおよび町政報告の要旨

- ◎7月の豪雨災害に対して心からお見舞いを申し上げます。月布川流域に関しては、昭和51年の8・6水害よりも被害が大きいの指摘があります。この災害に対して国は、町からの支出が少なく済む激甚災害に指定しました。これを追い風に、さらに道路や農地などの復旧を進めていきます。
- ◎豪雨災害時の断水を教訓に、柳川・切留水源の水を梨木原地区まで導水しました。今後は、下北山の配水池まで接続できないかと考えています。
- ◎公共施設が傷み始めています。豪雨災害による農地、道路の被害に加え、中央公民館の建替えをする必要もあります。また、テルメ柏陵健康温泉館の木造浴室棟が傷んでいるため、現在全面的に改修しています。
- ◎藤田大明神線が開通しました。藤田工業団地内に大型のトレーラーがスムーズに入れるようになったため、企業を誘致しやすくなるかと考えています。
- ◎若い世代の方が住みやすい環境をつくっていきたいと考えています。町民の皆さんから積極的にアイデア、ご意見をいただければ大変ありがたいです。

い状況です。そのため、その事業に取り組みたいという人を育てなければならぬと考えています。私が最も気にしているのは林業です。課題は多いですが、木材を使った林業の育成ができないかと考えています。

副町長：全国の2040年度の人口推計が出ました。大江町の人口は現在約9000人ですが、これが約5800人になるとの発表でした。このため、将来地域を担う人材をど

うやって育てていくかということが大きな課題だと考えています。農業の場合、現在、第一線で働いている方々は、6代から7代と高齢化が進んでいます。10年後、20年後になれば、それだけ年を取られるわけですから、農業の担い手を育てながら、大江町の農業を守っていかなくてはならないと思っています。この他にも少子高齢化の影響で各産業や集落、学校などにも課題が出ています。こ



▲新規就農者を対象とした現地見学会（昨年11月）

の課題に対して、町がどう対応していくかを総合計画で計画されています。

■大江町に住んで良かったと思える政策が必要だと思えます。町長のお考えを聞かせてください。

町長：地域のつながりが薄くなってきているとの声が聞かれます。その中で、公民館の運営費や地域活動を助成する集落活性化支援交付金をご活用いただくことで、つながりを強くできると思っています。また、現

在、町内では、新しく農業を始めようと考えている研修生を9名受け入れるなど、若い後継者の育成に取り組んでいます。さらに高齢の農家の方には電子剪定はさみ、乗用草刈機、高所作業車への購入補助などをおこない、後継者が出てくるまで頑張ってもらえるような支援体制を構築しています。この他、新たな宅地の造成も計画しています。出来るだけ1区画の面積を小規模にして若者が求めやすい宅地を造成したいと思っています。このように若者に投資しながら、若者からこの町はいい町だと思っただけで事が重要だと考えています。

■町で婚活支援事業のような取り組みは実施しないのでしょうか。

政策推進課長：プライバシーの問題もあり、これまで行政で支援するのは難しい面がありました。今は、県でも婚活支援事業を積極的にこなしているの、町でもこの取り組みに参加、協力をおこなっています。また、やる気↓元気活動支援事業という町の交付金事業を利用し、さうえ西村山農協青年部大江支部で昨年の秋に婚活パーティーをおこないました。この他、町では今年度から婚活する上でさまざまな助言をおこなう、婚活チューター制度を導入しています。

■左沢駅前公有地は今後どのようになりますか。

町長：左沢駅前公有地の利活用については、町民の皆さんからもご意見をいただき、コンビニ機能や若者と高齢者が交流できる施設、図書館などいろいろな案が出ています。ただし、中央公民館の耐震診断の結果が予想以上に悪く、来年度建替える必要が出てきました。そのため、左沢駅前の利活用については中央公民館の建替え後になると思います。また、中央通り商店街にある旧きらやか銀行大江支店について、銀行からご寄付を受けましたので、こちらの利活用についても地元意向に沿いたいと考えています。

## くらし・防災

■若者が少なくなり消防団の維持が難しくなっています。地域の防災を担う消防団に対して、もっと地域で手助けできないかと考えていますが、町で良い考えはありますか。

町長：今回の豪雨災害発生時、消防団の方々には、夜を徹して活動いただきました。これは除雪のほか、災害時にも活用できないかと考えたためです。火災については、住宅が密集している地区に、ご婦人でも使用可能な消火栓を設置しています。人

の力が少なくなっていますので、どのように機械の力を取り入れて消防団に協力していくのが大事になってくると思います。

■豪雨災害の時、村山広域水道の給水が停止し町内も断水しましたが、町内には柳川および切留に自主水源があると聞いています。そちらから水を引くことはできないのですか。

町長：柳川・切留の自主水源（西側）と村山広域水道（東側）の境目である顔好橋の下に、導水するための管が既に通っています。9月に滝の沢梨木原まで給水区域を拡張しています。今後は下北山の配水池まで送りたいと考えています。また、柳川・



▲左沢1、2、4、8区座談会（9月27日・大江町交流ステーション）



▲初期消火訓練（昨年10月・総合防災訓練）

高齢者が協力して地域のためにできることはないでしょうか。

**町長**：町内には自主防災組織を立ち上げ、災害発生時に行政から情報が届く前に、地区民で協力しあい避難所まで逃げる体制を構築している地区もあります。町では、危機管理係で自主防災組織の出前講座や健康福祉課で高齢者の隣近所のサポート体制を確立しています。一緒に考えていきましょう。

■飛び地で生活しているため、木の沢区にはさまざまな弊害があります。そういった複雑な問題を解決するには、飛び地解消しかないと思っております。

**町長**：昨年度も開催した懇談会では、住民の方が幸せでないと感じている部分に対して、対処をしていくという話し合いをさせていただきました。これまでも、個別的な課題について話し合いを持ちながら、満点ではなかったかもしれないが、努力をさせていただいたと思っております。歴史的な経過はいろいろあるでしょうが、明日をみて課題を一つ一つ克服していくことに尽きると私は思っています。10年後、20年後に向けて検討していくということは、あり得る話だと思いますが、そう簡単ではありません。大江町全体を運営していく責任が私にはありますの

で、軽々に返事ができないこともご理解下さい。

■住宅が密集しているので排雪場所がなくて困っています。

**町長**：個人で少し負担することになります。町では日時を決めて住民が一斉に区内の排雪をおこなう仕組みを構築しています。

**副町長**：昨年度は3地区から申し込みをいただきました。結果的に実施しませんでした。2年前に木の沢区で実施しています。

## 子育て・教育

■子どもの数が減ってきている中、町として子どもの成長に対してどのような支援を考えていますか。

**町長**：保護者の方にどのような保育園、幼稚園が利用しやすいのか話を聞くと、自宅から近いことと安心して預けられることがあるようです。現在町では、子育て環境の望ましい姿とともに、町立保育園の今後のあり方についても検討中です。また、町では中学生までの医療費を無料にしています。

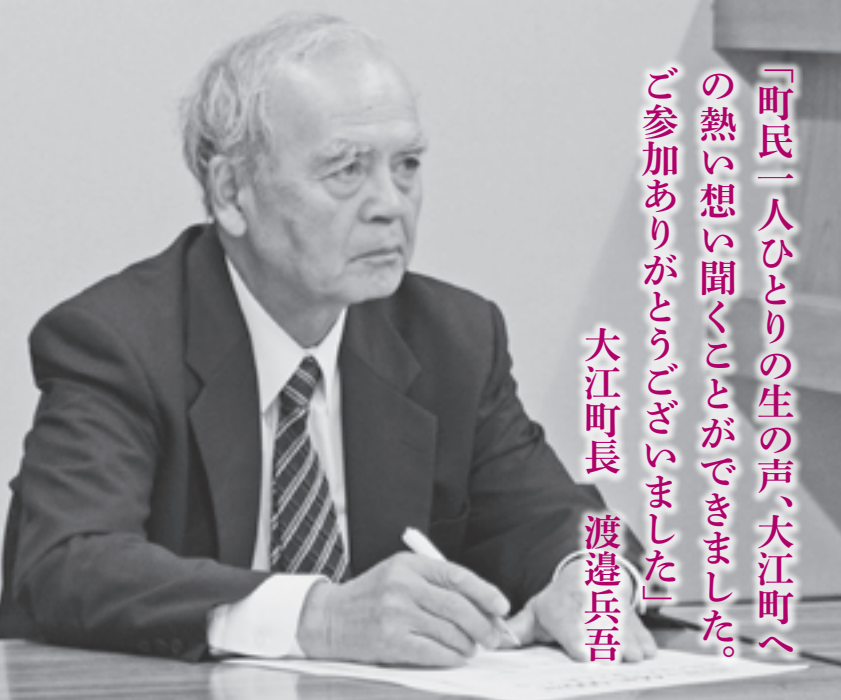
■幼児の遊び場が無いように思えます。特に暑い時期や雪が降ってから外で遊ばせません。屋内で遊べる施設が町内にあれば良いのですが。

**町長**：子どもの遊び場については申し訳なく思っています。現在わかば



保育園に子育て支援センターを設置していますが、狭くて遊ばせにくいというご意見もお聞きします。もう少しお時間をいただければと思います。中央公民館の建替えに併せてか、駅前公有地の利活用を併せてか、それとも新たな場所かなど、できるだけ早く結論を出したいと思えます。

■近くに小児科の病院が無いので、子どもが熱を出した場合苦勞します。近くでも寒河江市、駄目なら山形市まで行かなくてはなりません。安心して子どもを育てる環境作りには、企業誘致ならぬ医者誘致が必要ではないかと思えます。



「町民一人ひとりの生の声、大江町への熱い思い聞くことができました。ご参加ありがとうございました」

大江町長 渡邊兵吾

**町長**：大江町は開業医の数が少なく、町立病院も無い状況です。また、県立河北病院から小児科が無くなりました。県の方針では、県立中央病院を拠点と考えているようです。私は中央病院により早く到着できる体制を構築できないかと思っています。大江町は医療体制が強くないので、お医者さんの招聘しょうへいなども含めて考えてみますが、なかなか来てくれるお医者さんがいないのが現状です。

■七軒西、七軒東、本郷西、三郷小学校の校舎は、今後どのように活用

していく予定ですか。**教育長**：三郷小学校には県立楯岡特別支援学校の分校が設置され、障がいを持つ中高生が通うことになりま。来年度から工事が始まり、再来年度から通学する予定です。それ以外の校舎の活用方法についても案が出ていますが、一つ一つ整理して決めていきたいと考えています。皆さんからもどんな案を出していたければと思います。

**町長**：七軒西小学校は来年度から宿泊可能な施設として整備し、子どもたちなどが合宿で利用できるようにしたいと考えています。

## ◆◆◆その他◆◆◆

■新しいビジネスとして例えば木質バイオマスなど新しいエネルギー産業に対して、町長はどのように考えてでしょうか。また、個人で事業に取り組みたい場合、町ではどの程度の支援が可能でしょうか。

**町長**：来年度、体育センターに太陽光パネルを設置する計画です。エネルギー産業を町が事業として抱えるのはリスクがあると考えています。町内で取り組みたい方がいれば、町として全面的に協力したいと考えています。

■神通峡の今後の見通しを教えてください。

**町長**：神通峡の遊歩道は、春先の雪崩による落橋に加え、7月の豪雨で遊歩道全体に十数カ所の土砂崩れが発生し、大変危険な状態です。全線復旧は安全面を考慮すると3年程度の時間が必要になると思われます。

■藤田大明神線と県道との交差点に信号機は設置されないのでしょうか。

**総務課長**：信号機は設置するのに多額の費用が必要になり、また維持費も掛かります。寒河江警察署管内では年間1、2カ所しか設置されません。昨年設置された左沢小学校前の信号は要望から15年程かかりました。危険の度合いによっては優先的に設置される場合もありますので、今後要望していきたいと考えています。

**町長**：木の沢区の287号線に信号機が設置されました。ここ5年位で大江町に2カ所設置されましたが、これはなかなかないことだと思えます。私もできるだけ早くと思っておりますが、そのような背景があることもご理解いただきたいと思えます。

■柳川温泉の駐車場がドクターヘリの発着場になっていますが、以前ドクターヘリが来た時に駐車中の車が邪魔でなかなか降りられなかったこ



▲県が運行するドクターヘリ（昨年5月・中央公民館）

とがありました。利用者からすると、何故駐車場を発着場にしたのか分からないのですが。

**総務課長**：夏、冬ともに使用できる場所ということで、七軒地区では柳川温泉の駐車場を選定しました。選定にあたっては、冬の除雪やヘリを誘導する支援員体制など、降下するための条件と照らし合わせて決定しています。

**町長**：改善しなければならぬ部分はありませんが、降りられなければ役に立ちません。ご理解ご協力をお願いします。

## ■平成25年度やる気→元気活動支援事業の活動状況を報告します

平成25年度に実施している「やる気→元気活動支援事業」について、その取り組み状況を報告します。

この事業は、伝統文化の振興や少子高齢化の改善などを目的に、住民が自主的におこなう公益的な活動の実施や新たな団体の育成を支援していくものです。事業に認定されると、最初の年はスタート支援として30万円を上限とする額、2年目以降はステップアップ支援として100万円を上限とする額が交付されます。

平成25年はスタート支援として7団体、ステップアップ支援として3団体が認定されました。

今年支援を受けた、団体の取り組みの一部を紹介します。

団体名	事業名
歌と弓の会	清野明子と大江町民謡連合会の民謡祭り
大江町グラウンド・ゴルフ協会	森ノ宮公園グラウンド・ゴルフ場開設5周年記念大江町グラウンド・ゴルフ交流大会
榎山田植踊保存会	田植踊りの伝承・後継者育成事業
第4区自主防災会	災害時に備えた資材などの備蓄事業
下北山自主防災会	防災資機材備蓄事業
さがえ西村山農協青年部大江支部	大江町農協青年部婚活プロジェクト
CBJ事務局	CBJAM～10 t h Anniversary～(道海きのご園を会場とした音楽祭)
第6区	秋まつり「子供神輿渡御」「祭礼用吊下げ提灯購入」事業
第8区	左沢駅前祭&行燈通りプロジェクト
おおえ昔語りの会	山形の宝(これが大江の語り部だ)事業



### 清野明子と大江町民謡連合会民謡祭り(歌と弦の会)

#### スタート事業

民謡愛好家で組織する歌と弦の会では、より多くの方に民謡の魅力を知ってもらおうと、大江町に縁のある民謡家清野明子さんを招いて、4月6日に民謡祭りを開催しました。祭りでは清野さん指導の下、観客全員による真室川音頭の合唱や大江町民謡連合会の小中学生の披露などもあり、民謡の良さを再認識する機会となりました。今後、歌と弦の会では津軽三味線とのコラボレーションも検討しています。



### 大江町農協青年部婚活プロジェクト(さがえ西村山農協青年部大江支部)

#### スタート支援

さがえ西村山農協青年部大江支部では、出会いの機会が減少している町内の若者の交流を促進するため、独身男女の出会いの場を提供する婚活プロジェクトをおこないました。当日は町内外の男性17名、女性16名が、新品種のスモモのもぎ取り体験や新米の品種当てゲームなどをおこない、交流を深めました。来年度以降大江支部では他の団体とも協力し、より多くの方が参加するイベントを目指しています。



### 秋まつり「子ども神輿渡御」「祭礼用吊下げ提灯購入」事業(第6区)

#### ステップアップ支援

第6区では、少子化の影響で担ぎ手が不足していた「子供神輿渡御」実施と経年劣化が進んでいた「祭礼用吊下げ提灯」を整備しました。また、新たな取り組みとして地区の歴史を知る「故郷勉強会」を開催しました。6区在住の歴史研究者・村上宗紀氏を中心となり八幡神社境内で建立の由来について学び、町内に残る史跡を巡ったほか、かつて左沢を治めていた松山藩(旧松山町)への研修旅行などを開催しました。勉強会には多くの町民が集まり、左沢の歴史に対し理解を深めました。

## ■町内企業の魅力を分かりやすく紹介 ～企業ガイドブック改訂～

平成24年に町で製作した大江町企業ガイドブックの改訂版の製作作業が進められています。

このガイドブックは、中学生や高校生に町内の企業の魅力を知ってもらい、より多くの学生から就職してもらうことを目的に製作されています。

今回の改訂では、従来の企業概要や就業内容に加え、その企業に親しみを持ってもらうため、若手社員による、仕事に対するやりがい、後輩へのメッセージなども掲載されており、町内企業の魅力を手軽に知ることができる内容となっています。

ガイドブックは4月に大江中学校および西村山地区管内の各高校に配布される予定です。

また、ガイドブックの巻頭には、株式会社シベールの創始者で現特別顧問の熊谷眞一氏（7区出身）が自身の就職・起業活動のことを語った特別インタビューも掲載されています。ここでは、その一部をご紹介します。



▲新宮千木良さん  
(丸吉製作所)



▶佐藤 裕さん  
(大江電気工事)



(株)シベール 特別顧問  
熊谷 眞一さん（7区出身）

## 仕事をすると世界が広がり楽しいですよ

私は、小学校高学年の頃にその人の人格が形成されると思っています。11歳の頃の私は松月堂菓子店（7区）の長男で、店をいずれば継がなければならぬと思っていました。そんな時、小学校の校長先生から「お菓子屋さんになるのはもったいない」と言われました。校長先生は私を褒めたつもりでしたが、私は「馬鹿にされた」と受け止め非常に腹が立ち、「お菓子屋で一旗上げてやろうじゃないか」と子どもながら思いました。今では、校長先生のあの一言が私の運命を決めたと思っています。

子どもたちには「反抗心（何でも反対）」ではなく「反発心（目上の人のいう事を安易に受け入れないで自分の信念を貫く気持ち）」も持ってほしいと思います。自分でしっかり考えて、人の言う事もよく聞き、正しいことは正しい、正しくないことは正しくないと考えることが重要です。それはいざ仕事で新たな事業に取り組む時、または会社を興す時に大切になってきます。

高校を卒業した後、私は県外の3つのお菓子屋さんで修業をおこない、その後しばらくの間実家で父と一緒に仕事をしていました。しかし一念発起して、父も作っていない洋菓子の専門店を山形市内に立ち上げました。それはもう一間半の小さな店で、当初は売り上げも少なく日本最低記録のお店だったと自負しています。ただ不思議なことに私はお客様に恵まれました。住宅街の一角に小さな店がぼんとできて「若者ががんばっている」という話が情報として伝わっていくと、応援する人が次々と現れました。

シベールの主力商品であるラスクも、熱心なお客様から「フランスパンを作ってみては？」というアドバイスがきっかけです。会社がここまで大きくなったのは自分の手柄ではありません。

仕事で一番面白いことは、自分の世界が広がっていく事です。新たに事業をはじめようとすると、いろいろな人と出会うことができ、それがかけがえのない財産になります。一番面白い人生をおくりたかったら、就職して経験を積んで自分で会社を興してください。「鶏口となるも牛後となるなかれ」何かにチャレンジしなくちゃ人生はもったいないですよ。



◀防犯ブザーの使い方  
方も学びました

## ■春から安全な登校を ～新入学児童ランドセルカバー&防犯ブザー贈呈～

子どもたちが安全に通学できるようにと2月5日、左沢小学校と本郷東小学校で新入学児童を対象にランドセルカバーと防犯ブザーが贈呈されました。

この取り組みは、大江町交通安全母の会と防犯協会が各小学校の新入生オリエンテーションにあわせて、毎年おこなっています。本郷東小学校では、はじめに防犯ブザーの使い方を学び、続いてモンテディオ山形のマスコットキャラクターであるディーオ君から、入学予定の児童一人一人にランドセルカバーが手渡されました。

子どもたちは「ランドセルにしっかりつけ、これからも交通安全に気をつけます」と言いながらディーオ君が描かれたランドセルカバーをうれしそうに受け取りました。

## ■イグルー作りで冬を満喫 ～地域おこし協力隊活動～

冬の七軒地区を盛り上げようと、地域おこし協力隊の石坂康平さんが2月9日、沢口克雪センター広場を会場にイグルー作りを開催しました。

イグルーとは、北極圏の人々が狩猟の時に使用する「かまくら」に似た避難所のことです。踏み固めた雪をブロック状に切り出し、ドーム状に積み上げていくのが特徴です。当日は町内の親子20名が参加し、農作業用のコンテナに雪を入れて踏み固め、ノコギリで台形状に切りながら、高さ約1.6mの大きなイグルーを積み上げていきました。

イグルー完成後、会場内には、廃油を利用して作ったリサイクルロウソク約200個が飾り付けられ、参加した親子はキャンドルナイト風にデコレーションされた会場で、雪合戦や雪だるまを作成するなど冬の七軒地区を満喫しました。

石坂さんは「がんばって作ってくれたので立派なイグルーができました。子どもたちから雪の中で遊ぶ楽しさを知ってもらえたらうれしいです」と話してくれました。



雪のブロック  
をノコギリで  
削り積み上げ  
ました▶



▲採用されたキャラクターと後藤さん

後藤さんは「仕事の合間を利用して色々な案を書き溜めていき、最終的にこのキャラクターに仕上げました。採用していただいていたうれしいです」と喜びを語ってくれました。

2016年秋に山形県で開催される技能五輪全国大会のマスコットに後藤宏明さん(7区)がデザインしたキャラクターが採用されました。キャラクターは金剛力士像のような力強さと、東日本大震災の被災者を救済する意味を込めて千手観音をイメージされています。

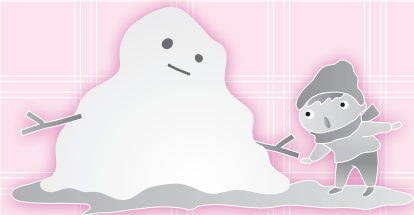
### 輝いて 今

様々な分野で活躍され、表彰された町民の方々を紹介いたします。



# 3歳児 Smile Photo

2月4日に3歳児健診を受けた元気なちびっ子たちを紹介します！（順不同）



くろがわたいが 黒川大雅くん  
諏訪原



おのゆな 小野夢奈ちゃん  
13区



よこやまみく 横山美心ちゃん  
12区



おぐのみれい 小国美麗ちゃん  
6区



せいのおら 清野来々ちゃん  
藤田



むらやまりさ 村山莉彩ちゃん  
藤田



まつだ りく 松田陸くん  
黒森



ごとうりんこ 後藤凜子ちゃん  
13区



わたなべさき 渡辺紗生ちゃん  
塩野平



はしもと けん 橋本健くん  
伏熊



いとうなつき 伊藤夏希ちゃん  
小見



いざらし きたる 五十嵐覚くん  
富沢



むらかみ こころちゃん 村上こころちゃん  
藤田



わたなべ ひびき 渡辺響くん  
富沢



かしわくらこうき 柏倉光貴くん  
藤田



すずき りん 鈴木嶺桜くん  
藤田



ほり ひまわり 堀向日葵ちゃん  
藤田

平成26年度第1回大江町議会臨時会が1月31日に開かれました。今臨時会では、大江町健康温泉館改修等工事に伴う請負契約の一部変更、平成25年度一般会計補正予算の2議案が審議され原案どおり可決されました。

請負契約変更の主な内容は、露天風呂の壁面に有機ELパネルを設置する費用の追加です。このパネルは縦2メートル、横9メートルと、屋外に設置するものとしては世界最大規模のもので、町の特色である最上橋や花火、灯ろうなどを光の点滅で華やかに表現する予定です。

一般会計補正予算は、歳入歳出にそれぞれ310万円を追加し、総額は52億1390万円となりました。支出の内容は、農業用機械などを導入する際の経営体育成支援事業費補助金となっています。

## 議会

town council

### 第1回臨時会

## 1/14 50年ぶりの感謝の手紙

～ジャクリン夫人のお礼状～

若原区在住の最上綾子さんが、ケネディ元大統領夫人のジャクリン・ケネディ氏からのお礼状を大切に所有していました。

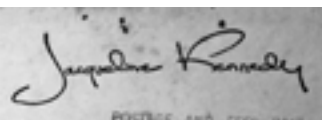
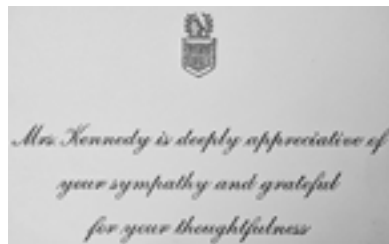
このお礼状は51年前、ケネディ元大統領暗殺事件が起きた1963年に、当時の左沢高校3年B組の生徒と最上さんがケネディ大統領の家族に哀悼の意を伝えるため2千羽の折鶴を送り、そのお礼としていただいたものです。

折鶴を提案したのは当時左沢高校3年生の林ユキ子さん(葛沢出身、米国在住)で、最上さんもテレビに映っていたジャクリン夫人と幼いキャロラインさんをおかわいそうに思い、心の支えになればと協力を申し出たそうです。最上さんは仕事の合間や休日を利用して1人で1千羽を折りました。

最上さんは「キャロラインさんが駐日大使に就任した時はとてもうれしかったです。ぜひ山形に来てほしいです。また、左沢高校の生徒の皆さんにも、先輩が昔このような取り組みをしたという事を知ってもらえればありがたいです」と話してくれました。



「心の痛みを分かち合っていたいただいたことに深く感謝しています」とお礼の言葉が書かれています▶



◀差出人にはジャクリン・ケネディ夫人のサインが入っています



## 2/2 料理で育む日中友好

～世界の料理教室・中国編～

おおえ国際交流協会による世界の料理教室が2月2日に開催され、21名が参加しました。

この教室は世界各国の郷土料理作りを通じて、その国の文化や風土の理解深めるものです。今回は寒河江西村山日中友好協会との共催で中華料理に挑戦しました。参加者は、料理家の森谷恵美子さん指導のもと、中国の春節(旧正月)に各家庭で作られる中華ちまきや大根餅、白玉団子のシロップがけを作りました。

試食の際には、森谷さんから中国茶の作法の説明があり、香りを楽しむために最初に抽出したお茶を専用の台にあげることや、お湯をかけると色が変わる置物など、日本とは異なるお茶の楽しみ方に驚きながら、作った料理をおいしそうに食べていました。



◀中国茶を楽しみながら料理を堪能しました

## 2/3 福豆食べて1年の安寧を祈願

～西林寺節分会～

2月3日、沢口区の住民が西林寺に集まり、節分の豆まきをおこないました。

同区では毎年、節分の日にあわせて豆まきをしています。火で炒り、邪気を払った豆は「福豆」と呼ばれ、福豆を歳の数だけ身体に取り入れることで、その年も健康で幸せに過ごせるといわれています。

住職の奥平昌弘さんを中心に「鬼は外！福は内！」と大きな声で、西林寺で祈祷し護摩焚きされた「福豆」を投げると、参加者は楽しそうに拾い集め、豆を食べながら一年の健康と幸せを祈願しました。





## 2/11 明かりを灯しロマンチックな夜を

～若者塾楽駈笑キャンドルナイトイベント～

ロウソクに明かりを灯し、訪れた方にロマンチックな夜を過ごしてもらおうと2月11日、若者塾楽駈笑が左沢駅前  
でキャンドルナイトイベントを開催しました。

若者塾楽駈笑では、ロマンチックなキャンドルナイト  
するため、朝からメンバーが集まり準備を進め、夕方まで  
に約300個のスノーランタンからなるキャンドルタワーや  
ハートの形をした雪像、カマクラなどを作り上げました。  
夕方からロウソクに明かりが灯されると、訪れた人は足を  
止めてその暖かい光を見ながらロマンチックな夜を過ごし  
ていました。

代表の阿部香奈子さんは「十分な積雪があり、バレンタ  
インデーも近いという事で、左沢駅前をきれいに飾ってみ  
ました。訪れた皆さんから楽しんでもらえてうれしいです」  
と話してくれました。

## 2/11-15 小鳥山で冬の祭典

～小鳥山スキー場スキー大会・ナイターまつり～

冬の小鳥山スキー場を舞台にさまざまなイベントがおこな  
われました。

2月11日には2014小鳥山スキー大会が開催され、大回転競  
技に小中学生など45人が出場しました。子どもたちは、設置  
された旗門を交互に通過しタイムを競い合いました。

また、2月15日には、雪をより多くの方から楽しんでもら  
おうと、大江スキークラブ主催による小鳥山スキー場ナイ  
ターまつりが開催されました。当日はリフトが無料で開放さ  
れたほか、チューブスライダーや雪像が設置されました。ま  
つりの最後には“たいまつ滑走”がおこなわれ、訪れた人は  
幻想的な光景に見入っていました。



- ※小学生の優勝者のみ  
《大会結果》
- ★小学生2年生以下の部 大回転  
男子/菊地 陽生(左 沢) 女子/清野 汐央(左 沢)
  - ★小学生3・4年生の部 大回転  
男子/熊谷 夏輝(左 沢) 女子/室岡 陽菜(左 沢)
  - ★小学生5・6年生の部 大回転  
男子/佐竹 翔吏(左 沢) 女子/柏倉 玉苗(本郷東)

## 2/16 身近な素材で香り楽しむ

～山業ビジネス&プロジェクト・アロマセラピーワークショップ～

町内に広く自生する香木・クロモジを使用して、香りを楽し  
むアロマセラピーワークショップが2月16日、中沢口で開催さ  
れました。

この取り組みは、身近な森林資源の持つ魅力を実感してもら  
おうと、山業&ビジネスプロジェクト(代表庄司樹氏)が企画  
しました。ワークショップでは日本アロマセラピー統合医学協  
会認定アロマイストラクターの小角逸子さん指導の下、クロ  
モジのアロマプレーやマッサージバー作りに挑戦しました。

クロモジには抗菌、抗ストレス、皮膚弾力回復などさまざま  
な効果が期待できます。参加者は、アロマグッズを完成させる  
と早速、肌に塗るなど森林の香りを楽しんでいました。



◆わだいの交差点に掲載できなかった情報の一部は、町ホームページの「フォトおおえ」に写真を掲載していますのでご覧ください

「雨洪水は突然だ。大震災は偶然だ。『温暖化』だから異常気象は必然だ」。こう語ってしまえば、何が原因なのか詮索する必要がなくなるだけ楽かもしれない。

朝の連ドラに「突然：偶然：それとも必然」と流れてくる歌、毎日画面は見れないが、音だけは耳に入る。突然・偶然・必然と歌うのは、人と人との出会いのことなのか、人と自然とのかかわりなのか「それは偶然だから」、突然のことなので、「君のせいじゃない、必然なんだ」となれば、身も心も軽くなるような思いにはなる。

あまり悩まず、体を傷めず、自然体で取り組み、物事が自然とうまくいくことがいいと思う。突然・偶然・必然に「自然」を加えて歌にしたらどうだろうか。朝日の山はまだ厚い雪だが、風は春そのものだ。手つかずの自然界には、突然・偶然・必然を越えた「自然体」で生き抜き続けている軽やかさと厳しさの力があるように思う。人間社会にも、「持てる国の豊かさ」とは言え、日常の一部には、「自然体」の生活があつていい。

大江町長 渡邊 兵吾

## 左澤重要文化的景観

シリーズ企画 町の魅力発見！ vol.10

原町通りの一角に、朱色の屋根と大きな鳥龕とりぶすまが特徴的な片桐家があります。この建物はコイやウナギなど川魚を提供する近代料亭「錦家」として明治36年に建てられました。当時、母屋2階の通り側には廊下がありました。その奥は6畳間が5部屋あり、ふすまを外すことで30畳の大広間にする事ができたそうです。

昭和16年頃、「錦家」が現在の「錦庵あん」となっている最上川河畔に新築されると、原町の「錦家」は片桐家の先代によって買い取られました。そして母屋の1階は、戦前は仏壇・神棚づくりに、戦後は家具作りなどの作業場になりました。

立派な鳥龕とりぶすまを構える朱色の屋根や間口が狭く奥行深く建てられた片桐家からは、小漆川城の城下町として整備され、最上川舟運によって発展した原町通りの暮らしを今に感じることができます。

立派な鳥龕とりぶすまが往年の料亭の風格を今に伝えています▶



### 片桐家



#### 簡易マップ



## ALT通信 マットのおおえ生活 No.37

★このコーナーでは、小見在住のALT（外国語指導助手）マットさんが、日常生活で感じたことなどを伝えます。

Today as I write the last article of the "Matt's Ohe Life" corner which I've written for four years now, I cannot help but feel sad. There are so many people who have been kind to me while living in Ohe that I cannot possibly count them all. To them I would like to say "Thank you for all your kindness and support". Since I first arrived in Ohe, I've wanted to make myself useful. However as I prepare to go back to America, I feel that I wasn't able to make a real impact. I'm truly sorry that I couldn't do more. From here on, I will return to America to put my life there in order and then do my best to insure that my family and I can return to Ohe and live a prosperous life here. I honestly don't know how long it will take to achieve, but when I return I hope that I can still count on your kindness and support.



今日は4年間書き続けた私の『マットのおおえ生活』の最後の記事を書きながら、悲しい気持ちになってしまいました。大江町の生活では、大変お世話になった人々が数えきれないほどいます。彼らに感謝しております。最初に来た時からずっと私はこの町の力になりたいと思いましたが、何の役にも立てずに帰国してしまい、申し訳ありません。これから私は、アメリカの人生を整理し、大江町で家族と豊かな暮らしができるように頑張りたいと思います。何年かかるか分かりませんが、戻った際はよろしくお願ひします。



# お知らせ

## Information

**観光ボランティアガイドの会員募集  
および雛まつりに向けた花団子作り  
のお知らせ**

大江のひなまつりに使用する飾りつけの花団子を一緒に作りませんか。また、今年は山形ディスプレイキャンペーンが展開され、町を訪れる人が多くなるものと見込んでいます。観光ボランティアガイドとして町の観光PRを手伝っていただけの方を募集します。みなさんのご参加をお待ちしております。

### 【花団子づくり】

◆日時／3月19日(水) 9時～

◆場所／町民ふれあい会館研修室

※お問い合わせは、観光ボランティアガイドの会会長石川博資 ☎(62) 3540まで

### 定住・移住を希望される方への 住宅と宅地の情報提供のお願い

町では定住を促進するため、空き家情報の提供をおこなっています。

ここ数年、大江町へ移り住みたいと希望する方からの住宅に関する問い合わせが増えています。空き家の登録件数が少なく、十分に情報を提供できない状況です。定住を希望する方へ、譲渡もしくは、貸出可能な住宅や宅地がありましたら、情報の提供および、登録をお願いします。

登録できる物件は、現在使用していない、またはしなくなる住宅で、定住を希望する方へ譲り、または貸すことができるものです。修繕などが必要な場合は、その情報を含め登録します。また、使用していない宅地についても登録をお願いします。

### 総合支庁分庁舎の課税事務の 内容変更について

平成26年4月から、村山総合支庁分庁舎（寒河江市）でおこなっている県税の課税事務を本庁舎（山形市）に集約します。ただし、利用が多い以下の事務は4月以降も分庁舎で対応します。

◆課税部門／不動産取得税のうち土地および中古建物取得分、軽油引取税の免税に関する申請および交付、自動車税の身体障がい者などの減免申請の受付

◆納税管理部門（これまでと同様）／県税込納、納税証明書の発行、納税

## 善意いただきました



静岡県浜松市（旧三ヶ日町）の認定農業者の皆さんから寄付をいただきました。

大江町の認定農業者と三ヶ日町の認定農業者の皆さんは、認定農業者の全国大会をきっかけに10年前から交流を続けており、毎年大江町の認定農業者の総会が開催される時期に町を訪れています。交流10周年の節目を向えた今年も5名が来町し、近年の農業について情報交換などをおこない交流を深めました。

三ヶ日町の皆さんは、昨年7月の豪雨災害により大江町で大きな被害が発生したことから、何か手助けができればを思い、今回寄付おこないました。いただいた寄付金は災害復興費などに使わせていただきます。

相談、滞納整理など

※お問い合わせは、村山総合支庁納税課西村山税務室(仮称) ☎(86) 8209または、村山総合支庁課税 ☎023-621-8139まで

### 旧指定ごみ袋の 現金交換終了のお知らせ

レジ袋タイプ以前の旧指定ごみ袋について、現金交換を寒河江地区クリーンセンターで3月31日まで受付しております。4月以降は交換できなくなるのでご注意ください。

◆期日／月曜日から金曜日（祝祭日

除く）

◆時間／8時30分～17時15分

◆交換終了日／3月31日(月)

※印鑑（スタンプ印不可）、旧指定ごみ袋を持参下さい

※お申し込み、お問い合わせは、寒河江地区クリーンセンター ☎(84) 4225まで

### 寒河江法人会青年部会主催 研修会の案内

◆日時／3月17日(月) 18時～19時

◆会場／谷地「紀の代寿司本店」

◆テーマ／イタリア野菜で町おこし

# 町税の納め忘れはありませんか？お早めに納税ください。

◆講師／企業組合かほくイタリア野菜研究会 理事長 牧野聡

※入場は無料です

※お問い合わせは、寒河江法人会 ☎(86)1245まで

## 山形大学医学部付属病院

### 「がん患者相談室」のご案内

相談室では、がんに関する治療や検査、治療や痛みの悩み、医療費などについて、専任相談員の看護師が相談に応じます。

◆受付時間／8時30分～17時（土日、

祝日を除く）

◆相談場所／がん患者相談室

◆相談方法／対面相談、電話相談

※がん相談に関する費用は無料です

※お問い合わせは、山形大学医学部

附属病院がん患者相談室、023-628-5159まで

### NTT東日本の電話帳を発行します

NTT東日本では、4月中旬に順次、新しい山形県版の電話帳を各ご家庭や事業所へお届けいたします。現在

国指定 重要文化財の雛人形

最上川舟運を語る町並みと雛人形  
ひなまつりの雛人形は、300年以上の歴史をもち、かつて最上川舟運で奥州大町まで運ばれた文化財の宝庫です。往時の面影を現代に引き継ぐ貴重な雛人形の中で、最上川の舟並みによって選ばれた雛人形を展示いたします。

3月28日(金)～3月30日(日)  
受付時間：午前10時～午後4時(午後5時終了)

会場  
 ・第一会場：金子仙之助 家(自宅蔵示) ・第二会場：清野 次 家(自宅蔵示)  
 ・第三会場：阿田 文治 家(自宅蔵示) ・第四会場：大江町歴史民俗資料館  
 ・お休み処：錦康(伊原家の邸宅復原、次郎左衛門閣を蔵示)会場のご案内、耳置無料提供

入場料  
 ・4会場共通券 800円(中学生以下半額)  
 ・1会場 300円(中学生以下無料)

お問い合わせ 大江町役場(大江町政策推進課) TEL 0237-62-2111 FAX 0237-62-4736

## 大江のひなまつり

◆期日／3月28日(金)～3月30日(日)

◆会場／町内4会場

※お問い合わせは、大江町役場 ☎(62)2111まで

## 左沢ひな市

◆日時／3月29日(金) 10時～16時

◆会場／左沢中央通り商店街

◆内容／植木や花、海産物、軽食などの露店

※お問い合わせは、大江町商工会 ☎(62)4128まで

## 音の文化祭「ひなまつりコンサート」

◆日時／3月23日(日) 13時～16時

◆会場／東地区公民館

※お問い合わせは、中央公民館 ☎(62)3666まで

お使いの電話帳は、お届けの際に回収いたしますので配達員へお渡しください。回収した電話帳は、環境保護や資源の有効活用のため、新しい電話帳の原材料となります。

なお、ご不在などで配達員に電話帳を渡せなかった場合、左記「タウンページセンタ」までご連絡いただければ、後日、改めて回収にお伺いいたします。

※お問い合わせは、タウンページセンタ ☎0120-506-309まで



編 集 後 記

た。(山家雄志)

広 報紙は毎月0から取材を重ねていき、最終的に1冊の冊子に作り上げていくため、何かと頭を使っている機会が多いです。そのため私は脳の調子の良さ悪しは仕事の進捗状況に直結すると感じていました。また、昨年12月に開催された健康づくり講演会では「ストレスは脳に蓄積され、それが体全体へ悪影響をおよぼす」とあったので、この頃は、どうすれば脳をリラックスした状態にできるかなと思っています。ちなみに狙って大笑いするのは自分的にハイドルが高いです。そういえば以前、大山自然公園で開催されたアロマ蒸留ワークショップの取材に伺った際「香りは脳に直接信号を与えるため、香りによつては安心感・集中力を高める効果がある」と教えてもらいました。改めて香りに触れてみると、なるほど脳に信号が伝わっているような気がします。何より笑うよりハイドルが低いので助かります。2月16日に開催されたアロマセラピーワークショップでは大江町の山にも多く自生しているクロモジを使用していました。これから取材に行く時は、見る聞く以外に、香りという点にも注目するのでもいいかもしれないと感じました。(山家雄志)



「我が家の雉」大江写真愛好会 海野健治

## リレー随想／ 《第81回》

### 一つになるといふこと

「来年7月主張発表やってみねが!!」  
一昨年の11月ころに、当時の兼子貴行青年部長から突然、電話がありました。正直、「きちちゃったか〜!」というのが、その時の本音でした。

商工会青年部主張発表山形県大会は、毎年7月におこなわれます。県内各地域から4名が発表し、最優秀賞の1名が東北・北海道大会に出場できます。大江町は12年に1回、村山地区の代表として参加し、12年前の今回は先輩の松田通氏が、全国大

会出場の快挙を達成しました。

年が明け、2月にはその松田氏を招いての勉強会。みんなで当時の全国大会の映像を見ながら、完成度の高さに驚き、身近にそのような先輩がいらっしゃることへの心強さを覚えました。

主張発表など今まで経験したことがなく、どんな話をしたいのかさっぱり決まらない私を見かねて、先輩は1つのアドバイスをくれました。

「まずは、ネタ集め。使おうが使うまいが、とにかくいろいろ人の話を聞くこと。そしてそれを忘れないように必ずメモすること。その時はどんなにいい話だと思っても、人の記憶は案外すぐにあやふやになってしまうよ。ボイスレコーダーで録音して、後で紙に書き起こせばいい」なるほど…やってみよう!

そんな作業をしていた昨年3月、ふれあい会館で「重要文化的景観のシンポジウム」があると聞き、レコーダーとメモを片手に軽い気持ちで参加しました。名前は知っていても、実はそれがどういうものなのかわからなかった私に、くしくも大江町民ではない先生方が分かりやすい言葉で丁寧に教えてくれました。「生まれ育った者にはなかなか分からない、ただならぬ普通の価値」「景色だけじゃない。建物・文化・人々…この町で営まれてきた生活によって

育まれた風土が、選定の重要な要素

になったということ」はじめて聞く内容に感心するとともに、頭の中で「という事は、もしかしたら『先輩方から引き継いだ地域振興イベントや私たち青年部世代の若い、熱い気持ちで、この町や人々の歩みにちゃんと生かされている』と、この選定は認めてくれてるんじゃないか!? ほんとに小さいけれども、自分たちも選定の要素になっていたかもしれない!」と感じ、同時にそれ気づかせてくれた選定そのものに感謝しました。これで話の軸が決まりました。

7月の県大会で優勝し、東北・北海道大会が青森市で10月におこなわれました。会場での青年部みんなの応援が心に染みしました。あつという間の10分間…。何よりも部員全員が他人事じゃなく、同じ気持ちでいてくれたことが本當にうれしかったです。結果、全国には行けませんでしたが、終わった瞬間、自然と涙があふれてきたことに自分でびっくりしていたら、隣で、あの高橋優一部長も泣いているのを見て2度びっくり!でも「一つになるといふこと、こういうことなんだな〜」大江町商工会青年部は目に見えない確かな収穫をしつかりと持ち帰ってきました。

(市ノ沢 清野洋輔)

### お誕生おめでとう

区名	氏名	性別	父母名
月布	大泉 悠人	男	裕幸・夏樹
諏訪原	黒川 大翔	男	源太・厚子
下北山	松田 玲恩	男	裕司・理恵
蛸水	大沼 愛奈	女	利勝・美智子
月が丘	今野 瑛太	男	清彦・あや子
13区	萩野 海翔	男	勲・弘美

### ご結婚おめでとう

区名・出身地名	氏名
(小漆川)	小川 義昭
(河北町)	井上 恵
(伏熊)	加藤 政隆
(寒河江市)	渡邊 久美



### ご冥福を祈ります

区名	氏名	年齢
藤田	清水 信一	(65)
上北山	大泉 モエ	(90)
若原	今野 久枝	(78)
小新	結城 正俊	(55)
藤田	庄司 文勝	(60)
下北山	佐竹 英一	(58)
富沢	堀 清吉	(89)
13区	後藤 スミ	(83)
藤田	白田 京子	(72)
7区	高取 ちよ	(91)
9区	伊藤 千代恵	(89)
堂屋敷	清野 精策	(78)
橋上	柏倉 平次	(65)
9区	齋藤 武雄	(84)
蛸水	大場 さと	(54)

### 人口と世帯(前月比)

町の人口	8,975人(-8)
男	4,404人(-5)
女	4,571人(-3)
世帯数	2,923戸(+1)

平成26年3月1日現在

### 戸籍の まど

1月21日～2月20日受付分